

葉色さらに急低下！**2回目穂肥は****確実に施用！****3回目穂肥・追肥の準備を！！**

○コシヒカリでは、葉色の低下が大きくなっています

【コシヒカリ定点調査ほの生育状況（7月18日現在、管内7か所平均）】

草丈：	80 cm	（指標値比	105 %	= やや長い）
茎数：	400 本/m ²	（指標値比	97 %	= 並
葉数：	12.1 葉	（指標値差	0.5 葉	= やや早い）
葉色：	30.1 (SPAD)	（指標値差	-4.2	= 淡い

※前回調査（7/10）から葉色の低下が大きいほ場が見られる

今後の管理

1 コシヒカリの穂肥対応

(1) 1回目の穂肥

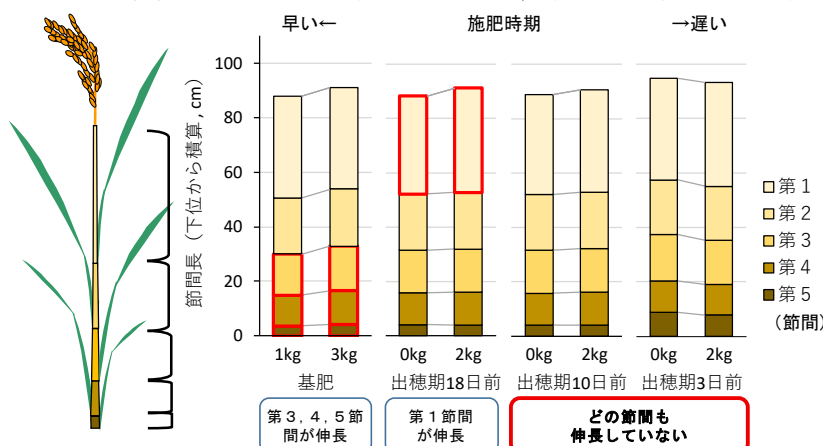
葉色が急激に低下中です。生育診断を行い、葉色の淡いほ場は基準量を施用しましょう。 ※7月11日発行、稲作情報 No. 8 参照

(2) 2回目の穂肥・追肥

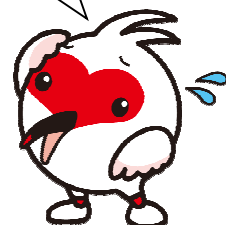
多日照・高温の日が続いており、葉色が急激に低下しています。**2回目の穂肥は確実に施用**しましょう（図1）。また、**全量基肥（一発肥料）**の場合でも葉色が淡い場合は、**表2を参考に追肥を必ず**おこなひましょう。

【出穂期10日前以降の追肥と節間長の関係】

◎ 2回目穂肥時期以降の追肥は、稈長の伸びに関係しません



今年は、令和5年より
雨が少なく、高温で厳しい状況



基肥、出穂期18日前・10日前の穂肥：平27、3日前穂肥：令6
（品種：コシヒカリ、農業総合研究所作物研究センター）

【コシヒカリの2回目の穂肥量のめやす】

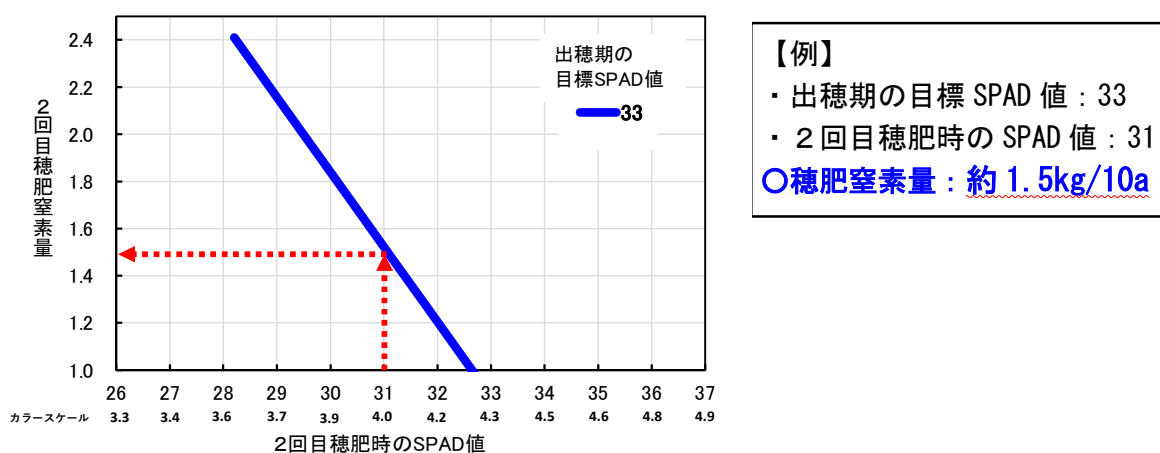


図1 コシヒカリ2回目穂肥の目安

◎診断方法

- ①コシヒカリの2回目穂肥時期（出穂10日前）のSPAD値を測定する
- ② SPAD値を下図の横軸「2回目穂肥時SPAD値」にあてはめる
- ③ 「2回目穂肥時SPAD値」の縦線が「出穂期の目標SPAD値（33）」の線にぶつかる位置が2回目の穂肥窒素量となる。

※基肥・穂肥ともに有機質50%肥料を用いた分施肥体系の試験結果に基づいて作成。

※5割減栽培の場合、基肥と穂肥の化成窒素の合計が3.5kg/10a（小千谷市は3.7kg/10a）以内になるよう、有機質100%肥料等を利用する。

（3）3回目の穂肥

登熟期間が高温と予想されていることから、分施肥体系で2回目の穂肥を施用した場合でも、コシヒカリの出穂期の葉色が指標値（SPAD値33）を下回ると予想される場合は、表1を参考に3回目穂肥を施用し、後期栄養を確保しましょう。

表1 分施肥体系（標準的な地力のほ場）

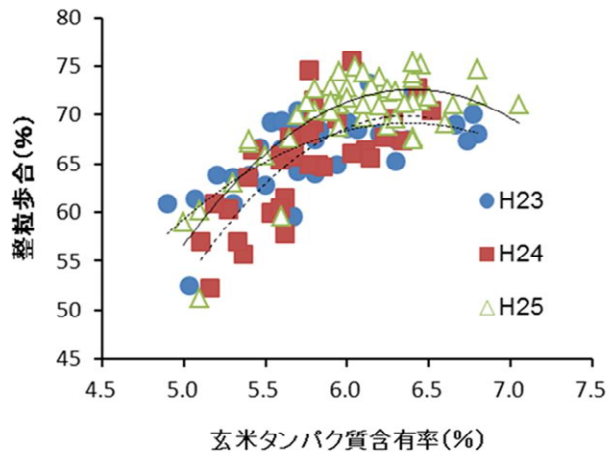
栽培体系	判断時期・葉色 (SPAD) 値のめやす	施肥時期・施肥窒素量のめやす	使用肥料
一般栽培 (化学肥料体系)	出穂期3日前 葉色値31以下	出穂期3日前 1 kg/10a	化成肥料
特別栽培 (減化学肥料栽培)	出穂期6日前 葉色値33以下	出穂期3日前 1 kg/10a	有機質 50%肥料
		出穂期6～3日前 1 kg/10a	有機質 100%肥料

表2 全量基肥施肥

栽培体系	判断時期・葉色 (SPAD) 値のめやす	施肥時期・施肥窒素量のめやす	使用肥料
一般栽培 (化学肥料体系)	出穂期の葉色値が 32～33を下回ると予 想されるとき	出穂期10日前 1 kg/10a	化成肥料
特別栽培 (減化学肥料栽培)	出穂期10日前頃 葉色値30以下	出穂期10～5日前 2 kg/10a	有機質 100%肥料

【参考①】背白粒・基部未熟粒は登熟期の高温で発生が増加

基部未熟粒は、出穂期の葉色値が低いほど、また、登熟期間の葉色低下が大きいほど増加します。また、玄米タンパク質含有率が低すぎると外観品質が低下します。生育診断で施肥時期や量を見極め、確実に穂肥を施用しましょう。

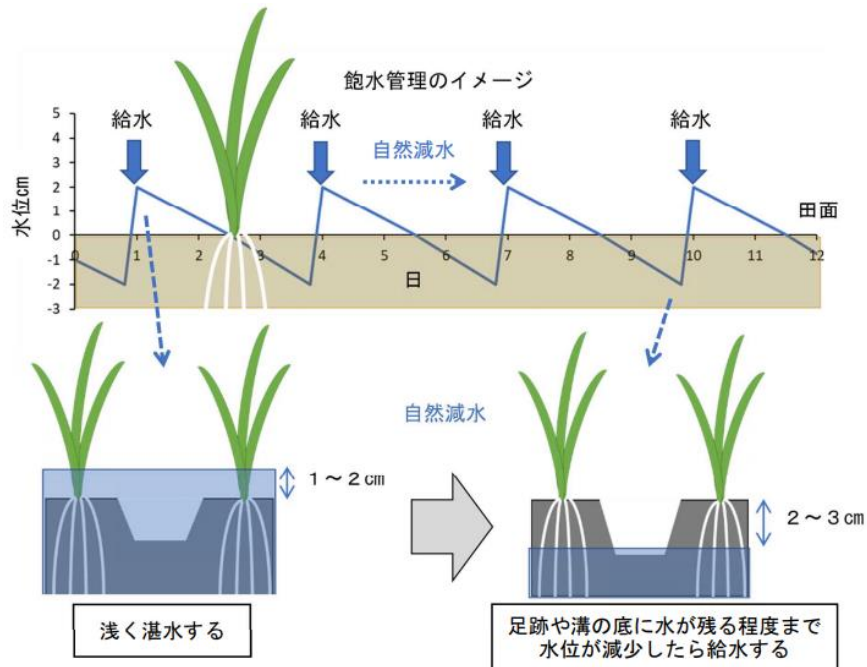


コシヒカリの整粒歩合と玄米タンパク質含有率の関係
(平成 23～25 年産コシヒカリ、農業総合研究所作物研究センター)

2 今後の水管理

(1) 飽水管理の徹底 ～田面が湿っている状態を保つ！～

出穂・開花期はイネが最も水を必要とする時期のため、飽水管理を徹底しましょう。



【飽水管理の効果】

- ◎ 根に酸素を供給して根腐れを防止するとともに、うわ根の発生を促進する
- ◎ 根が常に吸水可能にすることで、急激な葉色の低下を防ぐ
- ◎ 地温の上昇を抑える

※出穂 12 日前頃～出穂期・開花期は、
稲が最も水を必要とする時期ですが、
常時湛水する必要はありません。

**※かけ流し等を行わず、限りある用水
を有効に使いましょう。**

※中干し用に切った溝の手直しを行い、
速やかなかん水と秋の排水に備えま
しょう。

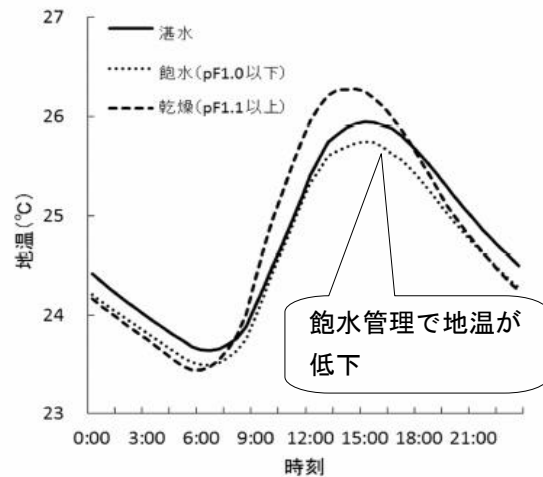


図 登熟期の水管理と時刻別地温の関係
(出典：H25、H26 作物研究センター)

(2) 異常高温時の水管理

- ・週間天気予報、台風情報等に注意し、フェーン現象等による異常高温や乾燥が予想される場合には、地域の用水計画に応じて、早めの湛水に努めましょう。
- ・フェーン通過後は長期間の湛水は避け、飽水管理へ移行しましょう。
- ・用水の効果的・効率的な活用方法を、各地域で検討しておきましょう。

3 病虫害防除

(1) いもち病

管内で葉いもちの発生が確認されています。いもち病に弱い品種や常発地などでは、ほ場を観察していもち病の病斑が認められたらすみやかに薬剤防除する。

(2) 紋枯病

前年度多発生したほ場や茎数が過剰なほ場では多発生しやすいため、発生状況を確認して防除を実施する。

(3) 斑点米カメムシ類 **(注意報発令中)**

斑点米カメムシ類が平年より多く確認されています。出穂期を確認し、防除適期に合わせた薬剤防除を確実に実施しましょう。また、薬剤防除前に草刈りを行うことで防除効果を高めることができます。水田内外の雑草除去を徹底しましょう。

- ・農作業事故に注意しましょう。特に草刈り作業は、周囲に気を配ってください。
- ・こまめな水分補給や休憩など、熱中症防止対策を徹底しましょう。

定点調査ほ場生育調査結果(令和7年7月17日現在)

品種	地域名		移植日	草丈		茎数		葉数		葉色	
				本年 (cm)	指標比	本年 (本/㎡)	指標比	本年 (葉)	指標差	本年 (SPAD)	指標差
ハルニギ	長岡東	一発	5/6	92	124%	448	107%	12.2	0.2	39.7	3.4
	長岡西	一発	5/4	71	95%	273	65%	12.6	0.6	34.3	-2.0
	越路	一発	5/10	83	112%	458	110%	12.8	0.8	37.2	0.9
	中部	分施	5/6	90	121%	419	100%	12.9	0.9	36.7	0.4
	北部	分施	5/5	79	106%	403	96%	12.8	0.8	36.2	-0.1
	中之島	分施	5/6	92	124%	358	86%	13.2	1.2	35.5	-0.8
	見附	一発	5/6	92	124%	458	110%	12.8	0.8	35.3	-1.0
			5/6	86	116%	402	96%	12.8	0.8	36.4	0.1
コシヒカリ	長岡東	分施	5/10	78	100%	382	91%	12.0	0.1	31.3	-2.6
	長岡東	分施	5/12	79	102%	326	78%	11.6	-0.3	28.4	-5.5
	長岡東	一発	5/10	84	108%	424	101%	11.9	0.0	29.9	-4.0
	長岡西	一発	5/10	80	103%	415	99%	11.3	-0.6	31.0	-2.9
	長岡西	分施	5/14	75	96%	401	96%	11.8	-0.1	28.9	-5.0
	栃尾	分施	5/15	74	96%	405	109%	12.0	0.8	29.0	-4.9
	栃尾	分施	5/12	80	103%	350	94%	12.4	1.2	29.8	-4.1
	越路	一発	5/10	82	109%	354	84%	12.2	0.4	26.1	-8.4
	越路	分施	5/19	72	96%	376	89%	12.5	0.7	31.7	-8.5
	越路	一発	5/13	86	115%	465	110%	12.3	0.5	30.7	-3.9
	中部	一発	5/5	84	112%	468	111%	12.3	0.5	31.0	-3.6
	中部	分施	5/11	84	112%	363	86%	11.5	-0.3	30.3	-4.3
	北部	一発	5/4	83	111%	366	87%	12.6	0.8	31.2	-3.4
	北部	分施	5/11	81	108%	435	103%	11.6	-0.2	30.5	-4.1
	北部	一発	5/5	95	126%	430	102%	12.9	1.1	28.7	-5.9
	中之島	一発	5/6	81	108%	348	82%	13.0	1.5	30.6	-3.3
	中之島	分施	5/5	85	113%	324	77%	12.2	0.7	28.8	-5.1
	見附	一発	5/18	71	95%	366	87%	11.4	-0.1	33.3	-0.6
	小国	一発	5/12	81	104%	415	99%	12.9	1.6	29.9	-4.5
	小国	一発	5/12	85	109%	417	100%	11.9	0.6	34.5	0.1
	小国	一発	5/20	73	94%	466	111%	11.9	0.6	28.5	-5.9
	小千谷	一発	5/16	81	108%	446	110%	12.4	1.2	32.0	-2.9
	小千谷	一発	5/13	79	106%	470	116%	12.5	1.3	28.2	-6.7
	川口	一発	5/23	72	96%	399	99%	11.7	0.5	28.6	-6.3
			5/11	80	105%	400	97%	12.1	0.5	30.1	-4.2
			5/7	81	107%	390	93%	12.1	0.3	30.2	-4.1
			5/14	78	101%	421	105%	12.2	0.9	30.1	-4.4

※長岡地域、越路地域、三島中部地域、三島北部地域、中之島地域、見附地域の6地域を平場、残りの4地域を中山間地に分類。